婦人と新社會

山田わか主筆

六月號

道徳的の强さは何處から

模倣教育の末路

社會發達史の縮圖

兩性調和の社會建設

御挨拶

公民權行使に對する用意

和五年六月一日發行　第百貳拾三號　每月一回一日發行

東京 婦人と新社會發行所

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

道徳的の强さは何處から

夏目漱石の言葉に「道義は弱い者の頭に輝かず」と云ふいがありますが、こゝで弱い者と云ふのは勿論道徳的の弱さを云ふので、そして、道徳的に弱いと云ふことは良心を持たないと云ふことです。

天地に恥づることなくものを云ひ、而して、行ふ。所謂道義を頭に輝かすには堅固な良心に立脚しなければならないものです。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

模倣教育の末路

小成を排する英國の教育

英國が今日の偉大且つ健實を成したのは決して偶然ではありません。英國には幾多の剛健な精神且つ眞面目な學者があつて、そして、彼等が國民教育に盤石の基礎を据ゑてゐるからであります。たとへば、ダーウインが一つの問題を研究し始めると其の結論を得る迄には二十年乃至三十年を費してゐます。と云ふのは如何に單純な動物でも其の動物の生活の進化の徑路を跡つけて何がどう云ふ風に影響したかと云ふことを一々實驗しようとするならば少なくとも其の動物の三代に渡つて研究しなければならないからです。

のみならず、いよ〳〵最後の結論を發表する迄には、たとへ、其の目標は正確であつても長い間にはいろ〳〵の疑問が起つたり攻擊があつたり橫鎗が這入つたりしますから、餘程の確信がなければ躊躇されて最初定めた目標から遠ざかつてツイには本當の決論に到着しないで終ると云ふことが

あるものですが、併し、ダーウインは他人の攻撃や非難は念頭に置かず、一切の疑問をも退りぞけて最初に立てた目標に向つてまつしぐらに進み、ツイには自然淘汰の原則を發見し、進化論を完成致しました。が、ダーウインをしてかくの如くに確實な實驗に成功せしめたに付ては、其處に何かの動かすべからざる一つの信仰があつたに相違ありません。

其の當時、英國に於て大問題となつてゐたものは人口論でありました。英國のために其れは緊急問題であると多くの論者は考へてゐました。けれども、人口の增加が果して國家を危機に導くものか或は又隆盛ならしむるものかを誰も徹底的に論ずることが出來ませんでした。と云ふのは、其の證據は議論によつて組み立てられるものではなく、どうしても實驗によらなければならないものであるからです。處で、其の實驗と云ふことは一年や二年で成功するものではない。二十年三十年の忍耐と研究を要するものです。

そして、ダーウインは其の忍耐と研究を經て實驗に成功し種の起原を社會に提供しました。要するに、彼は國家の心を我が心とし、國家の喜び乃至悲しみを我が喜び乃至悲しみとし、國是を定むる基調としての大實驗を完成しようとする信仰によつてツイに其の仕事を完成したのです。

誤まつた我が國民教育

凡て、さう云ふ深い根柢の上に立つてゐる英國民が組織した英國の國民教育が英國民を益々健實に益々偉大にして行くのは理の當然であります。それに反して、我が日本國民は英國民のやうな底力を缺いてゐるので、我が國民教育も亦其の成績がかんばしくありません。教育をすればする程、健實性が增し、有益とならねばならぬ筈であるのに、教育を受けることによつて家族間に並びに國民間に不調和を來し、知識が殖ゑれば殖ゑる程德義心がうすらいだり、有德の人が歡迎される代りに輕薄な新聞的な人間をもてはやしたり、一時的の成功を永久の成功と思ひ違へたり、一體模倣で始まり獨創となつて終るべき筈の教育が貧弱な模倣で終つてしまうと云ふやうなハメに陷つてゐます。

出版業に關しては、其の出版の數に於て、獨逸を除けば我が國が世界第一位にあると云はれてゐますが、併し、ごく少數のものゝ外は模倣か剽竊か或は最も不完全な翻譯か、或は又最も低級な淫蕩的な小說類か、中には、又、脅迫を目的とする新聞雜誌が發行されると云ふに至つては實に言語

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

同斷であつて、そして、これは、國民性を考へずに、外國模倣の敎育を施した結果ではないかと考へられます。

自己と云ふものが確立してゐない處へ、外國思想をふんだんに受け容れたゝめに歸着點が不明となり果ては思想の混亂に陷つたのだと斷ぜられると思ひます。

これを一軒の家にたとへて申ますならば、家族員が高い敎育を受ければ受ける程、家族間に調和を濃くし幸福を增し、高尙になり世間からの尊敬を深くする筈であるのに、其の反對に不調和を來し不幸を生じ世間のもの笑ひを往々招くのでありますから、實際、其處には何處か間違つた處があるのだと云ふことに人は氣が付いてもよい筈です。

我が國の敎育は割合に其の効果を奏してゐないと云ふことに付てのよき例は、都會の並びに田舍の有產者の比較的高い敎育を受けた靑年男女と、殆ど無學と云つてもよい程僅かしか敎育を受けてゐない農家の靑年男女とを比較して見るとよく分ります。

所謂敎育を受けた靑年男女は外見こそ、たとへば、其の風采と云ひもの云ひの巧みなことゝ云ひさう云ふことこそ精錬されて居りますが、さて、其の實質はと云ふと誠に貧弱です。けれども、一

方の所謂無學者は風釆こそ上がらないしもの云ひは下手でも、併し、彼等の生活は毎日々々何かしら創造しつゝあります。そして、創造したゞけづゝ、其れだけ國家を養ひつゝあります、つまり、國費の約八割が彼等の腕から働き出されることを考へたならば、實に、高等教育無用の觀さへ起るではありませんか。

無教育な人々の家族ですらも調和し共同して働けば相當な收入を得て幸福を味ふことが出來るのであるから、それに教育と云ふ貴い肥料を與へるならば益々其の共同を強くし能率を增し幸福の增進となるのが順當でありますのに、却つて、教育の結果共同は破壞され、能率は減じ、行動が脫線して苦痛、不幸が增すと云ふのでは、個々人にも缺點があるとは云へ、教育が間違つてゐると云はなければなりません。

無教育な者が教育を受けることによつて社會員としては社會のため、家族員としては家族のために調和出來るやうになり共同を樂しみ、一個人として直ちに社會人たるの實質を備へてこそ、教育に對する負擔は償はれ其處に餘裕が生ずるのです。

遺傳、環境、教養

一體、教育をして其の最高の効果を奏せしむるには、國民の性質と其の環境との關係から割り出した教育法でなければならぬのです。

一個の人間は三つの要素から成立つてゐるものであつて、其のうちの一つの要素は遺傳即ち生れながらに持つてゐるもので、もう一つは環境であつてこれは一個人が使用するしないに拘らず其處に存在するもの、そして、最後のもう一つの要素は教養であります。これ等の遺傳、環境、教養が合して個々人の特長を決定してゐるのです。

個々人は此の三つの要素の相互作用の結果でありますから其の三つのうちのどれか一つが變更されることによつて、其の人の特長にも變化が起ります。即ち、遺傳の力が最も強いならば其の人には進歩と云ふことがなくいつも同じです。これに反して、環境の力が強く、其のために遺傳の力も教養の力も其れに抵抗出來ないならば其の人は益々人間性を失つて行つてツイには單なる動物になつてしまひます。けれども、教養の力が最も優勢になるならば、遺傳を出立點とし環境を自己の利

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

益になるやうに變更し利用しますから、其の結果は人間の動物性をズン／＼捨てゝ行つて、そして益々人間的になつて行くのです。

尤も、遺傳の法則が理解されてゐるのは或る程度迄であつて、其の根本は不明です。從つて、遺傳其のものゝ改良法も亦不完全であります。優生學者はいろ／＼と人種改良說を出して居ますけれども、實は、それも甚だ曖昧です。とは云へ遺傳と云ふものが存在してゐると云ふこと、それが有力に活躍してゐると云ふ事實があることは明らかです。

處で、人が環境を理解しようとすることは絕對に完全だとは云へなくとも、知力の發達に比例して益々完全に接近しつつあります。其處で、敎養卽ち敎育の價値は此の環境を一個人のためのみならず社會全體の利益のために變更する處にあるのです。

これに反して、遺傳に引きづられて環境に服從する事、たとへば、本能と稱するものを肯定して其の本能の滿足をのみ考へて、其本能の改造を計らない敎育は惡敎育であります。

私は曾て云つて置きました「思想の惡化、暴力沙汰、不良少年少女の跳梁は此の頃世人の心を寒むからしめてゐる。が、こう云ふ現象は決して天然自然に生れ出て來たものではなく、要するに時

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

かれた種が芽を出し其れが成長したに過ぎない。

「延びる力を延ばさずに小さい鉢の中へ押し込めて、不完全な人間の趣味が勝手にひねくり廻して小さい盆栽を造り上げるやうに子供を教育しようとする事も間違つてゐるが、併し、その反對に多くの親達は餘まりに放任主義乃至自由主義をとつてゐた。その結果多くの子供は自由に育つて、持つて生れたいろ〳〵の力と共に延びてはならない本能の力をもの〳〵と延して、其の非社會的な性質を大びらに振り廻して周圍の人々の迷惑をかへりみなくなつた。

「非社會的な野生な本能の叫びに自由だとか個性だとか美しい名を冠して得々としてゐる。又教育の名の下に今迄の人間が口にするのを恥ぢてゐた樣な性的事實が聲高らかに話される樣になつた話すことを恥ぢない樣になつた其の次に行爲することを恥ぢない樣になるのはものゝ當然の順序である。

「盆栽的教育が、又、性的事實を一切秘しかくしにして置くことがよいことだとは私も決して思つてはゐないが、併し、さうしなければならなつかた性情が人間にはあつた。そして今も猶ある。けれども、さう云ふことが少しも考慮されずに無條件に凡てが解放されてしまつた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

故に、今日の此の狀態は當然の歸結であつて、しかも、これは其の歸結の第一歩即ち第一收穫であつて、私共は、第二及び第三のもつと大きな收穫を豫期しなければならない。要するに、はきちがひ解放と、惡用された自由主義と、敎育の名によつて行はれる性的知識の普及は國を倒すに充分なるものであることを私共は今にして悟らなければならない。」と。

一體、文明とは自然の力を——此の自然の力のうちに人間の本能の力をも私は含めます——人間の利益の爲に征服し利用する事であるとも私は曾て云つて置きましたが、それは即ち正當な敎養の力をもつて遺傳並びに環境を人間に都合のよい様に、進歩向上に資する樣に變更する事であるのです。

けれども、我が國の所謂先覺者別言すれば所謂新人なる者が我が日本國民の遺傳並びに環境を無視して、外國に生れ外國に榮へた思想を無條件に受け容れ、未熟な靑年男女に注入し、彼等の血氣を煽りました。家族內に並びに國民間に不調和を生じ、混亂狀態を現出するのも亦當然ではありませんか。

國情と教育

一國の文明を評價する標準は人口の大きさでもなく、領土が廣いと云ふ事でもなく、富の多寡でもなく、戰爭に强いと云ふ事でもなく、國民の質が男女に拘らず人類の最大幸福に資する手段となり得る處に置かるべきです。この眞理を判然と攫む事が今日の不安な世界に於て殊に婦人のために必要です。

政治的活動は今や殆ど各國の特長であり、殆ど各國民が普通選擧權を獲得したのですが、併し、政治其のものが、否、國家それ自身ですら目的ではなく手段です。投票をして自己の意見を發表した處が其れだけで自己の社會的責任を果したものではありません。

政治の最大任務は各個人の生活の最高なそして最も充實した表現を爲すに必要な社會狀態を實現する事でありますが併しさう云ふ社會狀態が實現されても、それ丈ではまだ一個人としての義務が果されたのではありません。で、その最後の義務と云のは其社會狀態に順應して生活すると云ふ各人の仕事です。

故に、自己を知り、自己修養に勵むと云ふことは一國民として租税を拂はねばならないのと同じやうに國民各自の義務であります。

其處で、遺傳並びに環境を征服し善用するのが教養の目的であるとすると、其の遺傳竝びに環境は國により處により相違があるのですから、其の教養も各國各處共通と云ふわけには行きません。氣候の違ひ、土地の面積の廣狹、山多い處、海に近い處、それ〳〵の特長に從つて教養の仕方も亦異つてゐなければなりません。教養の目的は先づ大體に於て其れ等の異つた環境を征服するのですから。

征服すると云ふことは各國各處共通であつても其の手段はそれ〳〵異つてゐなければならないのです。從つて、教育の方針が各國同じやうである筈がありません。

故に、獨逸及び佛蘭西の教育が社會的であるに反して、英國及び米國の教育は個人主義的です。ですから、獨逸及び佛蘭西に於ては個人が國家に依りかゝつてゐるに反して英國及び米國に於ては國家が個人に依りかゝつてゐます。

して見たならば、我が國には我が國特殊の教育法がある譯です。我が國民獨特の遺傳及び環境の

性質を研究し理解しようとはせず、獨佛英米の教育思想を机上に學び得て、それを單に模倣することは巧を奏する處が少ないのみならず、危險性を帶びて來るのもまた止むを得ない成り行きでありませう。

根本が間違つてゐるから凡てが間違つて行きます。私共は根本から立て直さなければならない。模倣の代りに自己を見極めなければならない。或は模倣をするとしても自己を沒却しての模倣でなく、自己を利する樣に模倣の標準を定めなければならない。そして、日本國民としての特有點を基礎として卽ち出發點として國民の赴く趨勢を造り直すのを目的として凡ての問題を考へなければならないと思ひます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

社會發達史の縮圖

文明の進歩に於ける進出力は人間の意志であります。意志は環境との相互行爲によつて發達します。そして、この相互行爲に於けるなかだちは知力であります。なぜなら、意志は盲目である故に知力と云ふ道案内を必要とします。

知力のうちには、言語によつて可能とされた精神的のものが蓄積されます、云ひかへれば、意識が着々と豐富になり、深くなります。併しながら、この意識が實際に働き得るためには、變化して止まない環境との接觸が無くてならないものです。そして、この意志の働きの擴大が經濟的進歩に影響し、此の經濟的進歩を基礎として、凡ての社會學的の作用が發達すると云ふのが卽ちマルクス主義の理論と云ふのですが、マルクス主義は文化の凡ての部門を經濟の上に置いてゐるのです。換言すれば、凡ての文化の創造者は經濟であつて、人間自身も亦經濟によつて造られると云ひます。

けれども、人間は經濟によつて造られた經濟の奴隷ではありません。又、經濟の鑄型でもありません。文明を創造した者は人間であるやうに、經濟を創造した者も亦人間であります。人間は持つて生れた本能の力に從つて動いてゐます。其の本能の精練された成長が文明です。卽ち、文明の全運動の創造者、これを心理學的に表現するならば人間の腦髓です。

億萬の人間の腦髓の共同と相互行爲が、文明と云ふ奇妙な建物を建築したのです。故に社會

科學の裏面乃至其の下には、心理學と云ふものが立つてゐます。そして、心理學から我々は何を學んだかと云ふと、我々人間は經濟學を造つたのみならず、科學、藝術、及び發生學を造つたといふことです。

猶、この議論を押し進めて行くと、兩性愛が今日の文明を造つたと云ふことになりますが、いづれにしろ、經濟が凡てを造つたと云ふマルクス主義の理論は成り立たないものです。（或る日の讀書から）

兩性調和の社會建設

今日の社會が、決して健康狀態でないことはものを公平に考へる人々の總てが、既に〳〵承知してゐる事實であります。

　そして、教育家は教育の立場から、宗敎家は宗教の立場から、政治家は政治の立場から皆、それ〳〵此の病態を健康狀態に歸らしめようとする案を持つて居りますが、併し、私の考へる處では、教育家も宗教家も政治家も其の他凡ての種類の指導者達が、女性をして女性本來の立場に歸らしめるよう努力し、其れを實現しない限り、社會は斷じて健康狀態に歸ることは出來ないと信じます。

　婦人が男性模倣に出立して、所謂社會的に進出すればする程、それだけづゝ婦人は女性としての立場を失ひ國民的の不利益を伴ふ。婦人の所謂社會的進出に比例して、生活の人間的方面の幅と其の威嚴は縮少して行く。なほ云ひ直せば、婦人が社會的に進出すればする程女性本來

の人種的價値は減少して行くのです。

今日では、一切のものが、經濟的價値を中心に廻轉してゐます。これは家庭及び人種的の種々の問題を無視した、偏狹な男性模倣主義の勝利です。そして、これが今日の婦人の行きつまりとなつたのです。

つまり、女性特有の性質の價値を認めることに現代婦人が盲目であること、そして、女性生活の積極的方面の全部を捨てゝ男性模倣に走り經濟的技術的械機的人生觀に、多くの婦人が服從したことが、現代女性の行きつまりを生じ、病的社會を益々病的にして行くのです。

今日の若い婦人がかゝつてゐる大きなディレンマから逃れる唯一の方法は、私が常に主張する男女の分業をハツキリと認めることです。「男女の分業は宇宙間のあらゆるものゝ進化の眞髓である」と云ふ永久不變の眞理に立ちかへることによつて、婦人は其のディレンマから逃れ、延いては社會を健康狀態に返らせる事になるのです。

男性と女性の仕事は相互補修であります。男女合體して人間は始めて完成するのですから、男性女性がそれ〳〵の役目を果すに當つては、反對も無ければ競爭もある筈がない。

今日、男女の分業を改めて認めることは、女性生活の方向を立て直さうとする一つの目的を持つた企てなのです。そして、これは女性のために、今日までに贏ち得た位置を捨てるのではなく、生活の新らしい門戸を開くことになり、斯くして始めて、人種的に有益な社會を建設することが出來、病體から回復して行くのです。

私の目的は、單純で明瞭です。即ち、男女兩性が調和した、出來るだけ有益な分業の行はれる社會を建設しようとするのです。取りも直さ

ず、男子と同じく婦人が自己發展のために最も充實した最も自由な機會を與へられる社會の建設であります。がそれは斷じて男性模倣的の充實及び自由ではなく、女性獨特の充實であり自由であります。

人は各々それ〲の特色を持つて生れ又特殊な事情の下に、それ〲變つた能力を發達させてゐるので、それを、基礎に自己の最も充實した發展を計ります。たとへば、土木の仕事にしろ、海上生活にしろ、又は醫師とか辯護士とかにして、自己の特性によつて立ちその仕事を通じて男子は發展して行くのです。

所が婦人は、それ相當な有意義な結婚を通じて自己發展を計ることが出來るのです。故に婦人のためには、結婚の機會の改良が私の希望する社會建設に最も重要な要素であります。そして今日までの經濟生活を主に、結婚生活を從と

見てゐた人生觀を根本から覆し結婚生活を主に經濟生活を從とする人生觀としなければならぬと、私は考へるのです。

が、此の大なる目標を確立すると同時に、何かの事情で結婚不可能に陷つた婦人、又は特種な天分及び趣味をもつて社會的に進出して行かうとする婦人のために、それ〲の門戸を開いて置かなければならないことは云ふまでもありません。又、それ等の婦人が、産業に參加する場合に、事務所に働く場合に、女性たるが故に不利な條件に甘んじてゐなければならないと云ふ不正を、是非共矯正しなければなりません。

今日總ゆる方面に於て、女性が不利な條件を甘受させられてゐるのは、女性本來の使命卽ち經濟的に換算出來ない女性の仕事の價値が、社會的に認められてゐないからであります。「金に換算しようとしても換算しきれない程貴い仕事

を女性はするものだ。が或る事情のために、其の貴い仕事を捨てゝ經濟的の仕事をするのだ。」と云ふ風に一般人が考へるようになつた時、勞働及び職業婦人に對する待遇は大いに改まる筈であり、又、改めなければならないと、私は考へてゐます。

女性にふさはしいと同時に、より多く有効な人間的な勞働及び職業狀態に今の勞働及び職業婦人を移さなければなりません。そして一層高いレベルに彼女達を向上せしむるために努力したい、と云ふのが私の念願でありますけれどもとにかく、現代の病的な社會を健康體に改造して行くに付ては、何は措いても婦人の女性的價値を先づ認めなければなりません。此の根本が認められなければ、末の問題にどう力を盡しても結局無効であります。

御挨拶

快い氣候となりました。皆樣御きげんよく御過しのことゝ存じ上げ御喜び申上げます。

今回私は「婦人毎日新聞」の求めに應じまして其の主幹として入社致しました。そして私の氣持ちは入社する際の「入社の言葉」のうちに現して置きましたので、次に掲げ、本誌愛讀者の方達にも見て頂くことに致しました本誌同樣、「婦人毎日」へも御同情御後援の程を偏に御願ひ申上げます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

入社の言葉

　筆を執り始めてから既に十四五年、その間に書いた量は隨分少なくありません。まとまつた著書になつたものが六種、譯書が二册、その上に極く小いものですが、個人雜誌を發行して居りましてこれは既に滿十年を過ぎ第百二十三號を重ねてゐます。又、講演にも隨分あちこち歩きますので、世間には私を全く家庭的な女でないやうに云つてゐる向きもありますが、それは全然誤解で、私は自分は一家庭の主婦である、家庭婦人であると云ふ自覺をハッキリ持つて居ります。云ひ直せば私にとつては家庭生活が主體で、筆を執ること講演をすることは餘技で御座いました。

　要するに、私の一擧一動は凡て家族の幸福、及び向上と云ふことが主眼であり、又、それが原動力となつてゐました。そして、それに私は人生の喜びと女としての誇りを感じ、此處を出立點として、あらゆる社會問題を考究して居りました。

口

　處が、今回「婦人毎日新聞」のお招きを受けまして最初は躊躇して居りましたがつひには決心して入社することに致しましたが、この家庭を出て新聞社に行く途中の氣持ちは、丁度、昔まだ十代の時に農村を出て都會に行く時の氣持ちと同じでした、朴訥な世間見ずの田舍娘が都會に出て何が出來る？　と云ふ不安があつたのでした。

　が、昔の其の時とは異つて、今では、自分と云ふものを信ずる力が强くなつてゐます。昔の私は田舍娘が持つ純眞な至誠、强壯な健康、其の偉大なる價値を見ることが出來ませんでした。けれども、以來三十有餘年の年月は私にとつては無駄には經過してゐないやうな心地がしてゐます。

　處で、昔の田舍娘ながらの純眞な至誠が今日の新聞界に充分活躍し得るかどうか多少の疑念なきにしもあ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

らずですが、併し私は努力して見ようと決心致しました。そして私の其の努力が生きるか死ぬかは一つにかゝつて我が全國女性の理解と應援があるか無いかによつて定まる問題だと信じます。

□

私が入社と決心するかしないうちに、もう其の噂は帝都の有識婦人界には擴まりました。とても不思議な山田の行動だとさへ酷評するものがあり、引き留めようとする者さへありました。そして、それは今迄の「婦人毎日」が不評判であり、私に同情して下さる餘りであることを私は十二分に承知してゐます。

そこで、私はそれ等の御親切な方達に申上げます。今迄通りの「婦人毎日」の中へ這入れと云はれるなら私は斷然拒絶します。けれども、今までが惡かつたから入社して面目を改めて異れと云ふ要求なので御座います。どうぞ、私の力を試さして見て下さい。

□

日本で、たつた一つの婦人の日刊新聞、全女性開發の唯一の生きた機關、これを有意義なものに仕上げるには私は自分の身命を賭して遺憾と致しません。

一家庭に於ける一主婦として母としての三十年間の經驗と研究を基礎に、全國の女性に叫びかけて、其の自覺を促し、共力してこの大日本帝國と云ふ一大家庭のために盡くす處あらうとすることは無意義ではない終生の事業として餘りある者だと私は考へます。

私の心境を御賢察の上、御後援下さいまして私の努力を生かして頂けませば、其の幸福は決して私ばかりではないと確信致します。

公民權行使に對する用意

婦人公民權案は衆議院を通過したにも拘らず、貴族院に於て握りつぶしになつたことはまことに遺憾ですが、とにかく、此處まで押し進められて來た以上、事實は最早通過したと同じです。もう一押しで、開くべ

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

くして開かれなかつた扉は開けて婦人のために新らしい世界が展開されるのも遠き將來ではありません。

で、今、私共が問題としなければならない力點は、公民權使用に對する婦人自身の資格です。

勿論、その有資格者が少なくないことを信ずる理由は重々ありますが、併し、婦人大衆を見渡した時に其處に憂慮に値ひするものが多いのも亦事實です。

先づ第一に氣にかゝるのは、若い婦人達の浮薄な態度です。今日まで女性は命にかけても守つて來た貞操を金のために易々と賣るような節操皆無な婦人、時の流行に心を奪はれて目の色を變へるような浮薄な人生觀を持つてゐるような婦人、さう云ふ婦人にどうして投票權が公平に行使出來ると考へられるでせうか。

活動俳優に心をとろかされて痴戯の極を盡す男子青年を知つて呆れてゐた處が、それよりも猶巧妙な痴戯を樂しんでゐる女子青年あるを知つて私は今云ふべき言葉を見出し得ずにゐます。

こうして婦人の缺點を擧げて行く時に「それだから時期尚早と云ふのだ」と反對者殊に男子は得たりかしこしと云ふでせう。けれども、男子有權者には又婦人とは別な恐らくもつと惡性な缺點があることも私達は承知してゐます。

そこで、男子有權者の公民としての自覺を促さなければならないと同時に婦人大衆に向つて公民としての用意を今から强要しなければならないのです。

そして、その用意としては手近かの婦人團體に所屬し、芝居や活動に行くかはりに會合に出席し、人の意見も聞き、自分の意見も述べると云ふ習慣を付ける、即ち、女性としての意思の一致を計る習慣をつけて置くことが先づ其の重要なものゝ一つであります。

本誌定價表（臨時）		
一册	金十錢	送料五厘
六册	前金五十五錢	（送料共）
十二册	前金壹圓	（送料共）

昭和五年五月廿三日印刷納本
昭和五年六月一日發行

東京市四谷區南伊賀町四一
編輯兼發行人　山田嘉吉
東京市牛込區若松町五四
印刷人　大杉直次郎
東京市四谷區南伊賀町四一
發行所　婦人と新社會社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN